

広報

よしだ

6

2013 No.647

—特集—

昔をあそぶ。

TOPICS

平成25年 春の褒章・第20回 危険業務従事者叙勲
榮譽に輝いた皆さんを紹介します
住吉風づくりコンテスト
54点の力作から入賞作品が決定

水無月

C O N T E N T S

Topics 1

平成25年 春の褒章・第20回 危険業務従事者叙勲
栄誉に輝いた皆さんを紹介します 03

特集

昔をあそぶ。 04

Topics 2

住吉凧づくりコンテスト
54点の力作から入賞作品が決定 10

町長からのメッセージ

津波防災まちづくり⑨ 12

まちからのお知らせ 14

まちのわだい 18

保健だより 20

情報ボックス 21

としょかんだより 26

学校給食メニュー、人の動き ほか 27

かがやく笑顔

Happy Birthday (ハッピーバースデー) 28

6

2013 No.647

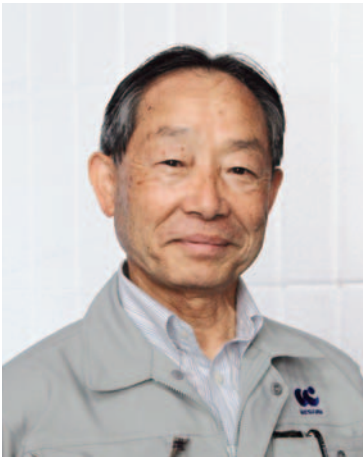
トマト!? じゃない珍しい「ジャガイモの実」
半田健生さん(川尻)の畑のジャガイモが緑色の実を付けました。ジャガイモは、ナス科の植物で、受粉によって実がなることもあります。「こんなことは今までなかった」と妻のかず子さんは話していました。



栄誉に輝いた皆さんを紹介します

春の褒章

黄綬褒章（業務精励）



（株）松浦スチロール工業所
代表取締役

まつうら としろう
松浦 敏郎 さん
69歳 住吉



高校卒業後、父（故佐和司さん）が昭和31年に創業した発泡スチロール製造会社に入社。家電製品や食品のこん包材などを作り、平成5年に代表取締役になつた。使用済み発泡スチロールを溶かしてチップにし、2次利用するリサイクルの仕組みを作り上げるなど、業界の発展に貢献しました。

受章にあたり「身に余る光栄。受章は父の教えと家族や社員の支えがあったから。経営は決して楽なことではないが、我々中小企業が頑張つて地域に貢献したい」と話しています。



危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章（防衛功労）



元 自衛隊准海尉

かわかみ のぶゆき
川上 信行 さん
65歳 元 住吉

昭和41年に入隊し、海上自衛隊第1支援整備隊航空機整備隊（鹿屋）、横須賀教育隊教官などを経て、平成8年に第4支援整備隊航空機整備隊（厚木）で定年退官。36年の隊員生活は、主に対潜哨戒機などの整備に従事。縁の下の力持ちとしてとして活躍しました。

「今回の受章は、今まで支えてくれた周囲の人たちのおかげ」と感謝し、「これからは、恩返しのためにも地域に奉仕貢献していきたい」と話しています。

瑞宝単光章（警察功労）



元 静岡県警部

くろだ たけひさ
黒田 武久 さん
72歳 片岡

昭和38年に静岡県警入り。藤枝警察署に配属され、交通業務を中心に、規制や取り締まり、事故処理などに携わつた38年。以後沼津、島田、県警本部などを経て焼津警察署交通課交通規制担当を最後に定年退職。昼夜を問わず、住民の安全に尽力しました。

受章にあたり「名誉に思う。これも家族の支えがあったからこそ」と話し、「交通ルールを守つて事故に気を付けてほしい」と現在は、交差点に立つて呼び掛けています。

昔をあんずぶ。

時代の流れとともに移り変わる子どもの遊び。どの世代の人たちも知っている遊びや今日まで変わらない遊び、いまの子どもたちが知らない遊び。人から人へと伝わり、集団や地域の中で作られてきた昔の遊びには、一人でするゲームよりも面白い遊びがたくさんあります。その楽しさを伝え、子どもたちが自由に創造できるように、私たち大人に何ができるでしょう。昔の遊び、あなたはいくつ覚えていますか――

日本の風物詩「凧揚げ」

かつてはよく見られた光景「凧揚げ」。建物が建ち並び、電線が張られ、遊ぶ場所がなくなっただけは、その姿を見ることが少なくなりました。

昭和59年、故増田六太郎さん（大幡）は、子どもの頃によく遊んだ思い出の「凧揚げ」をもう一度復活させようと郷土の玩具「住吉凧」の復元を志し、昔の凧を手本に製作。同年11月には、住吉凧復活記念の凧揚げ大会が開催され、30余年ぶりに、再び吉田の空に住吉凧が舞い揚げられました。

それから、増田さんは町内の凧愛好家たちに声を掛け「吉田町住吉凧の会」（現在は吉田町凧の会）を発足。伝統の



太鼓の演奏とともに凧揚げがスタート



▲凧揚げ楽しい！



凧の基本の形は正方形で、糸目が2本。顔だけでなく全身を描いた武者絵が特徴。弓流しや那須与一、浦島太郎など物語を描いています。

住吉凧の起源は戦国時代。武田軍が援軍との連絡手段として凧を使用したといわれています。江戸時代の末期には、子どもの誕生や商売繁盛などの縁起物として揚げるのが広まり、戦後しばらく途絶えていたこの伝統の住吉凧は、昭和59年に復活しました。



住吉凧





住吉風を継承するため、同会協力の下に、町観光協会主催で凧づくり教室や凧揚げ大会を毎年開催しています。今年で30回を迎えた凧揚げ大会。穏やかな初夏の風そよぐ吉田公園西側町有地で、小山城太鼓の演奏やダンスの披露、軽トラ軽パコ市、抽選会なども催され、訪れた人たちは、大人も子どもも皆昔のあそびを楽しみました。

吉田町凧の会

▶メンバーの高齢化が進み、新しいメンバーを募集しています。凧好きな人はぜひ！
☎32-2928（会長 柴原）



すきうらたくみ
杉浦拓巳さん

しゅうと
終人さん（自彊小3年）

▶大会に参加した杉浦さん親子。「凧がどんどん高く揚がっていくのがうれしいし楽しい。来年は住吉凧づくりに挑戦したい」と終人さん。「今は、こういう機会がないとやらなくなったけど、自分が子どもの頃は凧揚げをして遊んだなあ」と父、拓巳さんは昔を懐かしんでいました。



▼県内各地から参加した16団体の凧保存会の皆さん

▼勇壮な小山城



▲真剣な表情で絵を描くダイヤ凧づくり参加者

▲いい物が当たりますように、抽選器を回す親子連れ



凧をつくる。

吉田町凧の会最年長者
ますだきくじ
増田喜久司さん (85歳)



喜久司さんが一番好きな那須与一の凧▶



昔は遊ぶものがなく、小学校の頃から自分で作った凧を揚げていたという喜久司さん。近所に凧屋があつて、そこに行つては見よう見まねで作つていたそう。竹を切つて削つて骨を作り、左右のバランスを見ながら組んで糸を結んで…手際よく凧を作っていきます。

地元の住吉凧をずっと残していきたくて凧の会に入つて30年。「いまの子どもつちにも、自分らでこさえて自分らで揚げる楽しみを知ってもらえりやあええだけんなあ」と凧を眺めて思いをはせます。

「近所の子どもつちは、学年関係なくみんなんで遊んだな。遊ぶつていうと、何でも自分らで考えて自分らでこさえただよ。釣りざおを作つて釣りにも行つたつけよ。竹馬や鉄砲を作つたり、べつたん(めんこ)やビー玉なんか自分ちでルールを考えたり工夫して遊んだつけなあ」と懐かしそうに昔話をたくさん聞かせてくれました。



おはじき



おはじきを散らし、欲しいおはじきを決めたら指ではじいて当てるともらうことができる。ほかのおはじきに触ったらアウト。色とりどりの平らなガラス製のおはじきは、女の子の宝物。

竹とんぼ



棒を挟んで両手を合わせ、利き手を使って回転させながら、利き手を一気に押し出すと羽根がくるくる回って飛んでいく。飛距離や滞空時間を競争したりお互いにキャッチ合ったり、自分なりの楽しみ方で。

手で回したり、ひもを巻き付けて回したりして、回る時間を競ったり、当てごま、つばめ返しなどで勝負を決めたりする。木製やブリキ製、ペーゴマがある。

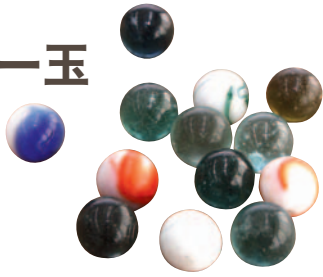


こま

懐かしい昔のあそび



ビー玉



枠を作り、ビー玉をはじいて枠内のビー玉に当て、外に出すことができればそのビー玉は自分のものになる。もう一つ、目の高さからビー玉を落とし、床に置いたビー玉に命中させる「目玉落とし」など。大小もさまざま。ガラスなどに入れてインテリアとして使う人も。



羽根つき

「追羽根」は2人で向かい合い、羽子板で羽根を打ち合う遊び。羽根を打ち損ねると、顔に墨を付ける罰が与えられることも。一人で羽根を打ち上げてその回数を競い合う「揚羽根」もある。日本の正月の伝統的な遊び。

男の子向けの絵柄が多く、その当時はやったキャラクターなどがプリントされている。地面に置いためんこ目掛けて自分のめんこをたたきつけ、風圧で相手のめんこを裏返して手に入れる。裏にろうを塗って工夫したり、牛乳瓶のふたに絵を描いて自分だけのめんこを作ったり、遊び方はさまざま。「ぺったん」とも呼ばれていた。



めんこ

いまの小学生に聞く

いままも何して遊んで

右：ブランコが好きです。絵を描いたり携帯ゲームをしたりして遊んでいます。
(大石創太さん・小1)
左：おもちゃで遊ぶのが好きです。泥団子づくりや塗り絵も好き。いつもにいとにいの友達に遊んでもらいます。
(大石穂香さん・年少)



右：ドッジボール、鬼ごっこが好きです。放課後の学校や公園で遊んでいます。
(原崎壯一郎さん・小4)
左：公園でドッジボール、鬼ごっこ、サッカーをして遊んでいます。ゲームも好きだけど、外で遊ぶ方が多いです。
(石井大輝さん・小4)



右：マンガを読むが好きです。時々ゲームをして遊びます。
(河原崎悠也さん・小2)
中：学校や近所の空き地でドッジボールをして遊んでいます。
(河原崎慧吾さん・小4)
左：ゲームは毎日やるけど、友達と外で遊ぶのが好きです。
(河原崎蒼志さん・小6)

右：鬼ごっこが一番好きです。妹と家の中を走り回っています。時々ゲームもやっています。
(大町優心さん・小4)
左：鉄棒が好き。家ではまごや人形で遊んでいます。
(大町心音さん・小1)



地域教育推進協議会

自治会や子ども会、PTA、ボランティアなど地域の諸団体が連携して事業を実施。「地域の子どもは地域で育む」を合言葉に、通学合宿やイベントなどを開催し、地域の特色を生かしながら伝統や文化を子どもたちに伝えていきます。

町内4地区で、それぞれの協議会が地域のふれあいを大切にしながら活動。住吉区は「住吉わっぱくらぶ」、川尻区では「かわしりっ子わんぱくサークル」、片岡区では「片岡きらめき塾」、北区では「自彊わくわく教室」と親しみやすい名前が付けられています。

遊びの伝承、いろいろな遊びを体験してほしい

自分が小さいときは、鬼ごっこや野いちご摘みなど野山を駆け回って遊んでいました。田んぼで遊んで怒られたりして、どこでも何でも遊びにしてみましたがいまは遊ぶ場所が少なく、子どもたちが遊び方を知らないような気がします。

昔ながらの外あそび。



空き缶積み

地域ボランティアさんの手作り。昔は竹でいろいろな遊び道具を作っていました。バランスが難しいが一人で歩けると楽しい。



竹馬

同じ大きさの空き缶を1分以内に積み上げていくだけ。高く積み上げるのは意外と難しい。



くつとばし

点数の付いた的を用意し、的に向かって思い切りくつを飛ばす。思うように飛ばないところが面白い。



泥んこ遊び

片岡きらめき塾（片岡区地域教育推進協議会）では、毎年ジャガイモ掘りの後に区内の田んぼを借りて水を張り、「泥んこ遊び」をしています。子どもたちは、泥んこになりながらボール遊びやビーチフラッグなどを楽しみ、田んぼの中を駆け回っては全身で「泥」を感じ、昔の遊びを体験しています。

《地域教育推進協議会》
問い合わせ
吉田町教育委員会事務局
☎33-2152



川尻区地域教育推進協議会
かわしりっ子わんぱくサークル
代表 ^{そねもとこ} 曾根元子さん

この協議会では、子どものうちにいろいろなことを体験してほしいと思い、遊び場の提供と遊び方の提案をしています。

10年前、知り合いに声を掛けられ活動に参加。一人ではできなくても、いいメンバー、たくさんのボランティアの皆さん、町の協力があつてこのような活動ができることに感謝しています。子どもたちのためにというより、楽しんでいるのは私たちの方かもしれません。私たちの活動は、どんどんつながつていきます。昔参加者だった子どもたちが、中学生や高校生になって今度はボランティアとして参加してくれているんです。とてもうれしいことです。

遊びは、社会へ出るための学びの場。ルールを守らないと楽しく遊べないし、みんなで遊ぶ中で、上級生が下級生をかばい、下級生が上級生を慕ってコミュニケーションができていくと思います。

私たちは、これからずっとそういう遊びの場を提供し、遊びの楽しさを伝えていければと思っています。

作ってあそぶ。

作ることから学ぶこと—



子どもの頃は、自分でおもちゃを作っていました。作り方や遊び方など、上級生から教わりながら自分もまた下級生に教えてきました。自分で作ると、良いものを作ろうとどんどん工夫するし、個性のあるものができると思います。自分が作った笛から音が出たときの喜びをぜひ味わってほしい。竹のぬくもりを感じ、小刀の使い方などを学んで、刃物は使い方を間違えると危ないということも覚えてほしいと思います。

笛づくりは難しかったけど、音が鳴るとうれしい。きれいな音を出す競争をして楽しかった。

右：時真美姫さん(中央小2年)
左：久保田詩奈さん(中央小3年)

子どもたちが作った竹笛

竹笛



地域ボランティア
きむらだいはちろう
木村大八郎さん

●シャボン液の作り方●

(材料) 食器洗い洗剤 400cc
液体洗濯のり 200cc
水 1ℓ

たらいやバケツに材料を全て入れて混ぜる。泡立すぎないようにのりを良くかき混ぜるのがポイント。

大人がシャボンを吹くときには、ピッタリしたビニール手袋をはめてやるといい。



シャボン玉

54点の力作から入賞作品が決定

凧揚げ大会の開催に先立ち、凧づくりコンテスト審査会が5月8日、役場町民ホールで開かれました。コンテストは、一般12枚以下の部（125×120）、一般5枚以下の部（75×75）、子ども5枚以下の部の3部門に分かれ、構図や色使いを審査。町内外から出展された力作54点の中から、入賞作品を決定しました。

※各賞に優劣はありません。



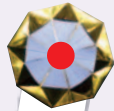
▲凧揚げ大会の開会式で表彰が行われました

一般5枚以下の部



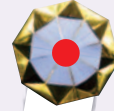
大会会長賞

増井 繁さん
静岡市駿河区



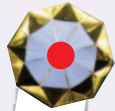
吉田町凧の会会長賞

後藤 澄子さん
島田市



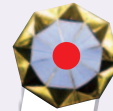
吉田町商工会会長賞

増田 信之さん
住吉



静岡しなぎ漁協組合長賞

三輪 美千子さん
住吉



自治会連合会長賞

山脇 武司さん
住吉



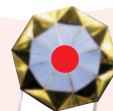
南駿河湾漁協吉田支所
担当理事賞

山崎 楓雅さん
2歳



静岡しなぎ漁協組合長賞

三輪 朱里さん
住吉小4年



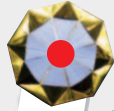
自治会連合会長賞

山崎 香音さん
みのり幼稚園年中

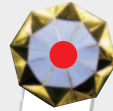


一般12枚以下の部

ひがしはまじちきょうしつ
東浜自治教室の皆さん
住吉

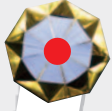


吉田町風の会会長賞



吉田町商工会会長賞

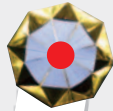
ひがしはまちょうないかい
東浜町内会の皆さん
住吉



大会会長賞



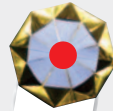
みわかんいち
三輪完一さん
住吉



ハイナン農協組合長賞



たかはしそさく
高橋宗作さん
住吉



南駿河湾漁協吉田支所
担当理事賞

たかばたけそうねんかい
高畑壮年会の皆さん
川尻



子ども5枚以下の部

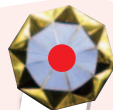


大会会長賞



かわむらいくほ
川村育穂さん
住吉小2年

おおいりん
大井凛さん
中央小3年



吉田町風の会会長賞



しおかわかずや
塩川和弥さん
中央小4年

やまもとしりゅう
山本土竜さん
自彊小3年



吉田町商工会会長賞



たなかれい
田中玲さん
みのり幼稚園年長

おくとなつみ
福代夏美さん
住吉小5年



ハイナン農協組合長賞

くめりゅうのすけ
久米龍之介さん
みのり幼稚園年中



いしかわとしや
石川敏也さん
住吉小3年



なぜ「津波防災まちづくり」を急ぐのか―

本町は、本年度中に整備を完了する15基の津波避難タワーのうち3基を今年の9月30日までに、残りの12基を来年の3月末までにそれぞれ建設するとともに、併せて27年3月末日までに避難路8路線の整備も行います。

一昨年の11月末に完成し、町民の皆さまのお手元に配布させていただいた「吉田町津波ハザードマップ」の津波浸水区域の居住人口は約1万7000人ですが、詳しくシミュレーションを行うと、昼間に地震が発生し、津波が襲来する場合に、浸水区域にいると見積もられる要避難者は1万6284人を数え、うち浸水区域外への避難可能者は2286人、津波避難タワーなど避難施設への要

避難者は1万3998人、夜間に地震が発生し、津波が襲来する場合に浸水区域にいると見積もられる要避難者は1万5924人を数え、うち浸水区域外への避難可能者は2379人、津波避難タワーなどの避難施設への要避難者は1万3545人と推計しています。

この昼間1万3998人、夜間1万3545人の生命を守るための津波避難ビルとして、川尻の(株)レックの倉庫や川尻会館、住吉小学校、ホテル・プレストンへの昼間および夜間の避難可能者を除外した昼間1万364人、夜間1万802人のために、合計1万2600人の収容能力を備えた津波避難タワー15基を建設します。

町長からのメッセージ 113

津波防災まちづくり⑨



進む津波避難タワーの建設（K工区・住吉）

―5月8日撮影―





来年の3月末までに津波避難タワーの建設を終えれば、東日本大震災の発災後3年間で直接的に命を守る最低限の対策を講じることが出来たものと考えています。津波避難タワーの建設終了を確実に視野に収めた現在、次の目標は、襲来する津波を大井川の堤防や住吉・川尻海岸の防潮堤で阻止するためのハード面の整備を実現することです。このために、引き続き国に対して強力に働きかけていきます。

町民の皆さんの財産を守り、企業の皆さまの生産活動を保障する対策にスピード感を持って全力で対処する理由は、町民の皆さまや企業の皆さまの不安を払拭し、安心していただくための新たな安全を提供することにあります。その根の部分にあるものは安全が失われ、安全が担保されない

「まち」に何が起きるか本能的に理解できるからです。それは、「まち」から人々が、取り分け、若い人々が逃げ出し、「まち」の日常生活の足元から勢いが失われ、崩壊が始まり、時間の経過とともにその崩壊が加速し、「まち」が廃れてしまうからです。

下に掲げた「地域別将来推計人口」の表は、2010年に実施された国勢調査で得られた人口に基づいて2010年から2040年までの30年間の人口の推移を5年刻みで表したものです。その下の「地域別2月末日総人口」の表は、東日本大震災の発災前の2011年2月末日、発災1年後の2012年2月末日、発災2年後の2013年2月末日の吉田町、牧之原市、焼津市のそれぞれの総人口を表したものです。上の表の数字は、東日

本大震災の発災前の2010年の国勢調査に基づく地域別将来推計人口であり、東日本大震災の影響が加味されれば、大きく下方修正されるものと受け止めています。

津波防災まちづくりのスピードを速め、安全の失われた「まち」の住民の逃避のスピードを押し止めなければ、吉田町といえども長期的に見れば崩壊します。

津波防災まちづくりのスピードをアクセルを踏み込み、これまで以上に速めなければ、住民の逃避のスピードが時間の経過とともに加速度的に速まり、「まち」は足元から崩れ廃れてしまいます。「まち」が危急存亡の崖っぷちに立たされた今、国を動かすこと、そのことを私は、命に代えてもやらなければならないのです。

地域別将来推計人口 (2010年の国勢調査人口)

(単位：人)

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
吉田町 総人口	29,815	30,348	30,458	30,377	30,112	29,685	29,071
年少人口	4,503						3,472
牧之原市 総人口	49,019	47,231	45,398	43,450	41,424	39,291	36,959
年少人口	6,508						3,889
焼津市 総人口	143,249	141,540	138,630	134,683	129,978	124,753	119,186
年少人口	20,066						12,955

日本の地域別将来推計人口 (平成25年年3月推計) より

地域別2月末日総人口 (外国人を含む)

(単位：人)

	2011年(A)	2012年(B)	2013年(C)	B-A	C-A
吉田町	30,495	30,553	30,343	58	△152
牧之原市	50,628	49,915	49,188	△713	△1,440
焼津市	146,787	146,054	144,847	△733	△1,940

各市ホームページより

国民健康保険に加入している皆さんへ

受診しましょう「特定健診」

本年度も吉田町国民健康保険の特定健康診査が始まります。年一回の検診で一年間の安心を。対象者には「特定健康診査受診券」を送付しますので、積極的に受診しましょう。

対象者

- 「吉田町国民健康保険」に加入している40歳～74歳の人。
- 病院に受診中の人も健診の対象になります。
- 勤務先で事業主健診が行われる場合は、勤務先の健診を受けてください。
- 国保人間ドックなどを申し込まれた人に受診券は送られません。

健診内容

- ①基本的な健診(全員受ける検査)
 - 身体計測・問診・診察・血圧測定・尿検査(糖、たんぱく)・血液検査(中性脂肪、HDL・LDLコレステロール、HbA1c、GOT、GPT、γ-GTP、クレアチニン)
- ②詳細な健診(医師が必要と判断した人のみ受ける検査)
 - 貧血検査・心電図検査・眼底検査



健診料金 無料

※集団健診会場において、詳細な健診に該当しない人が貧血検査、心電図検査を希望される場合は、追加検査のみ有料になります。

後期高齢者医療制度に加入(75歳以上)されている皆さんへ

生活習慣病(糖尿病、高血圧など)の治療を受けていない人で、健診を希望される人には、後期高齢者医療健康診査を行います。

平成23・24年度に健診を受けた人、新たに75歳になられた人には受診券を送付します。それ以外の人で健診を希望する場合は、町民課に電話で申込みをしてください。

問い合わせ

町民課 国保部門
☎33-2103

地域の健康づくりを担う

保健協力委員の皆さんです

本年度の保健協力委員総会および第1回研修会が4月24日、役場町民ホールで開かれ、各自治会長から推薦を受けた64人の保健協力委員の皆さんに田村町長から委嘱状が交付されました。

保健協力委員の任期は2年で、地域の健康づくりのリーダーとして、研修会などへの参加や町事業への協力をはじめ、地域で健康づくりを勧めるため、がん検診受診の啓発や運動、歯科の教室など健康づくりに関する活動を展開していきます。

委嘱された委員は、次の通りです。(敬称略)

【住吉区】

- ▲上組 松浦弘美、大井かおり、俵厚美
- ▲東村 久米みつ江、増田泰子、藤浪恵子
- ▲森下 水谷裕美、伊藤築子、高橋あい子
- ▲山八 松浦ひさの、田代君枝、久保田清子
- ▲新田 戸塚法子、高橋美智子、岩崎奈津子
- ▲西浜 福世克代、田中富美代、福世茂子、三輪洋子
- ▲東浜 松浦千穂、池ヶ谷清子、柳原かおる、増田さか江
- ▲大浜 松浦晴香、松浦雪枝、本橋明美

【川尻区】

- ▲上組 藁科恵利子、大石恵子、大石ますみ、中原宣子、瀧谷鈴枝
- ▲山通 川本洋子、仁藤さき子、横田待子、榎野和子
- ▲東組 田原菊江、藤田一代、増田弘子
- ▲西組 久保田和子、増田みちよ、大石芳美

【片岡区】

- ▲片岡西 英雅代、久保田美保子、池ヶ谷千恵
- ▲片岡東 高橋明美、田中寿子、榛葉あき江
- ▲片岡下 杉本千壽子、松本春美、柳原友子、北村理香

【北区】

- ▲北区第一 中村由香里、廣川澄子、中村とし子、森田温子
- ▲北区第二 岩村幸子、富岡美恵子、杉山和江
- ▲北区第三 山本朝枝、良知典子、八木智子
- ▲北区第五 山ひろみ、三浦妙子、鈴木奈美

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-7000



情報公開と個人情報の適正な運用を

公文書・個人情報の開示状況をお知らせします

町では、町民参加による開かれた町政を実現させるため「町民の知る権利」として、町の保有する公文書の開示を町民の皆さんが請求する権利を保証した「公文書開示制度」を設け、情報公開の一層の充実を図っています。

また、公正で民主的な町政の実現と町民の権利利益を保護するため「個人情報の開示、訂正、中止および削除する権利」として、町の保有する自己情報に係る公文書の開示などを町民の皆さんが請求する権利を保障した「自己情報開示制度」を設け、個人情報の適正な運用についても充実を図っています。

今回は、平成24年度の開示状況をお知らせします。

問い合わせ

総務課 行政部門

☎ 33-21132

●公文書開示請求内容および処理状況

	請求年月日	決定内容	所管
1	平成24年4月11日	全部開示	都市建設課
	【内容】平成23年度愛宕前2号線道路改良工事平面図		
2	平成24年4月11日	全部開示	都市建設課
	【内容】広域農道榛南2期地区計画平面図		
3	平成24年5月31日	全部開示	都市建設課
	【内容】平成19年度中央幹線測量設計業務委託平面図		
4	平成24年6月8日	全部開示	都市建設課
	【内容】住吉幹線2号線及び横山森下線についての供用開始等書類		
5	平成24年6月28日	全部開示	都市建設課
	【内容】農林水産省指令9構改B第507号文書		
6	平成24年7月13日	一部開示	町民課
	【内容】測定結果報告書		
7	平成24年7月13日	全部開示	都市建設課
	【内容】平成18年度大幡川幹線道路改良工事平面図		
8	平成24年7月27日	一部開示	下水道課
	【内容】試験検査成績書		
9	平成24年10月2日	一部開示	都市建設課
	【内容】平成23年度広域農道図面資料・用地実測図		
10	平成24年11月20日	全部開示	総務課
	【内容】吉田町職員の給与に関する規則の一部を改正する規則の制定についてほか1件		
11	平成24年11月29日	全部開示	総務課
	【内容】吉田町人材確保対策検討委員会の提言内容についてほか1件		
12	平成25年1月18日	全部開示	都市建設課
	【内容】平成19年度東名川尻幹線改良工事および中央幹線測量設計業務委託平面図		

●個人情報開示請求内容および処理状況

	請求年月日	決定内容	所管
1	平成24年11月27日	一部開示	町民課
	【内容】住民票等交付申請書に関する書類一式		
2	平成25年3月22日	文書不存在	町民課
	【内容】住民票等交付申請書		

●平成24年度開示実施状況

区分		公文書	個人情報
開示請求延人数		12人	2人
実人数		9人	2人
請求者の区分	町内居住者	3人	1人
	町外居住者(任意)	6人	1人
開示請求件数		12件	2件
開示・非開示決定件数	全部開示	9件	0件
	一部開示	3件	1件
	非開示	0件	0件
	不存在	0件	1件
不服申立件数		0件	0件

情報公開制度は、町民の皆さんに町政をよりよく知っていただくための制度です。



受けていますか？

肺炎球菌予防接種

対象者

満70歳以上または在宅酸素療法を受けている人のうち、肺炎球菌予防接種が未接種で、接種を希望する人。(町税滞納者は除く)

実施時期

6月1日(土)～12月28日(土)

接種費用 無料(全額公費負担)

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)

☎ 32-7000

65歳以上の皆さんへ

民生委員がお宅を訪問しています

町では、高齢者一人一人の生活状況を確認し、健康で安心な暮らしを支援していくため「高齢者の実態把握調査」を実施しています。民生委員が、65歳以上の高齢者のいる世帯を訪問し、生活状況などを確認させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ

高齢者支援課 高齢者福祉部門

☎ 33-2105

身体障害者・知的障害者・精神障害者

地域で活躍、各相談員の皆さんを紹介します

身体障害者相談員（敬称略）

町は、地域の中で障害や疾病のある人が安心して暮らすことができ、よりよい生活を続けられるように相談支援を行っています。

地域の相談員は、生活支援センターや社会福祉協議会、福祉サービス事業所、役場社会福祉課などと連携し、障害者（児）支援のためのネットワークづくりに努めています。

生活上の悩み、育児上の悩み、将来の悩み、どのようなことでも構いませんので、お気軽にご相談ください。

※相談は無料で、個人情報厳守しますのでご安心ください。

相談日(場所：健康福祉センター)

【身体障害者相談】

毎月第2日曜 14:00～随時

【知的障害者相談】

毎月第1火曜 13:30～16:00

【精神障害者相談】

毎月第3水曜 13:30～15:30

問い合わせ

社会福祉課

社会福祉部門

☎33-2104



村松 國男
(川尻)
☎32-4814



枝村 和秋
(片岡)
☎32-4471



益田 治壽
(神戸)
☎32-1853



庄司 秀子
(片岡)
☎32-4740



岸端 秀男
(住吉)
☎32-5522



曾根千鶴子
(川尻)
☎32-1779



良知 圭子
(住吉)
☎33-0233



芝 晴美
(住吉)
☎32-3065



芝 安司
(住吉)
☎32-3065



田中 信勝
(川尻)
☎32-1771

精神障害者相談員（敬称略）

知的障害者相談員（敬称略）

母子家庭等医療費助成

随時申請を受け付けています

母子家庭等医療費助成とは、医療機関で受診したときの費用のうち、社会保険各法に規定する保険給付の対象となる医療費の自己負担分（入院時食事標準負担額分を除く）を全額助成する制度です。

対象者

- 所得税非課税世帯であつて
- 20歳未満の児童を扶養している母子家庭の母と児童
- 20歳未満の児童を扶養している父子家庭の父と児童
- 両親のいない20歳未満の児童

申請に必要なもの

- 認め印
- 申請者名義の通帳
- 母（父）および子の保険証

助成を希望する場合は、申請に必要なものを持参の上、役場庁舎1階の社会福祉課窓口で申請をしてください。

問い合わせ

社会福祉課 児童福祉部門

☎33-2153

6月23日から29日は男女共同参画週間

「紅一点じゃ、足りない。」
(本年度のキャッチフレーズ)

昨年3月、国連が開催した「第4回女性のエンパワメント原則会合」において、潘基文事務総長は、「ジェンダーの平等は女性だけではなく、すべての人の利益を促進する」と述べました。また、スウェーデンなどの国では、クオータ制(※)を導入するなどして、女性の社会進出を促しています。

平成23年7月に県男女共同参画課が実施した「男女共同参画に関する県民意識調査」では、政策・方針決定の場に女性が参画することについて、回答者の85%が「増えるほうがよい」と答えました。

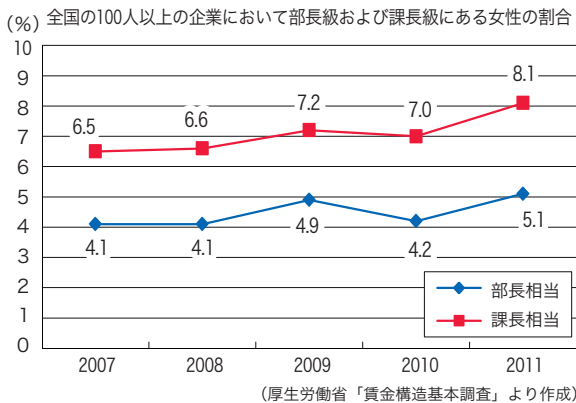
しかし、国内の現状を見ると「政策・方針決定の立場にある女性の割合」は、100人以上の企業の部長級で5.1%、課長級で8.1%と、内閣府が目標とする30%を大きく下回っています。(下図参照)

同意識調査では、管理的部門や指導的地位への女性登用が少ない理由について、「女性は継続して勤務することが困難であるから」が58.8%と最も高く、次いで「社会的・文化的に、性別によって役割を固定する考え方や意識が残っているから」が43.8%、「登用する側に

男性優先の意識や、女性管理職に対する不安感があるから」が42.5%と続いています。

皆さんはこの調査結果をどのよう to 考えますか? この機会に、男女共同参画について考えてみてはいかがでしょうか。

※雇用や議員選出などの際に、人員構成に性別などによる偏りが生じないように、一定の割合を定める制度。割当制ともいう。



問い合わせ

企画課 企画調整部門

☎ 33-2135

外国人住民の皆さまにも

住民票コードが付番されます

7月8日から、外国人住民の皆さまにも、住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)の運用が開始されます。住基ネットは、住民の利便性の向上と国および地方公共団体の行政を合理化するため、住民基本台帳をネットワーク化した、本人確認ができる全国共通のシステムです。

住基ネットの運用が開始されると

- ① 住民票に住民票コードが記載され、世帯ごとに本人へ通知されます。この番号は、本人確認を行うために必要な無作為ID桁の番号ですので、大切に保管してください。
- ② 居住する市区町村で、住民基本台帳カード(住基カード)の交付を受けることができます。住基カードは、セキュリティに優れた写真付きのICカードで、公的な証明書としても使えます。

こんなことができますようになります

- ① 一部の行政機関で、住民票(写し)の提出を省略することができます。など、手続きが簡略化されます。
- ② 吉田町以外の市区町村でも住民票(写し)の交付を受けることが

できます。(住基カードまたは在留カードなどの提示が必要)

- ③ 住基カードの交付を受けている人は、転入届の特例が受けられます。郵送などで転出届を行うことができ、引越し先の市町村窓口で転入手続きをするだけで済みます。
- ④ 住基カードに電子証明書を埋め込むことで、電子証明書による本人確認が必要な行政手続きが、インターネットで申請できるようになります。

詳細はHPをご覧ください

「外国人住民に係る住民基本台帳制度について」

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c_gyousei/zairyu.html

※なお、「住基ネット」運用に伴うシステム更新のため、7月7日の日曜開庁は実施しません。

町民の皆さまには、ご迷惑をおかけしますがご了承ください。

問い合わせ

町民課 住民窓口部門

☎ 33-2101

緑 吉田町みどりのオアシスマつり あふれる癒しのひととき

第21回吉田町みどりのオアシスマつり（同実行委員会主催）が4月29日、県営吉田公園で開かれました。約1万8,000人が訪れた会場では、花めぐりスタンプラリーや押し花セミナー、木の実のスイーツデコ、植木・花苗の展示即売など緑に親しむさまざまなイベントが繰り広げられました。メイン会場では、吉田中学校吹奏楽部の演奏や町健康づくり推進委員などによるダンスが披露され、まつりを一層元気に盛り上げました。

開会の前には、田村町長をはじめ関係者らがサラサモクレンを公園内に植樹し、会場外駐車場では、今年も町内保育園児による手作りのこいのぼりや町中から集められたこいのぼり65匹が、悠々と大空を泳いで来場者を迎えました。

同まつりは、緑あふれる都市づくりを目指して毎年開催。たくさんの緑に触れた当日は、健康で豊かな町の緑化について考える1日になりました。



▲自宅の庭に植えようと花苗を買い求める来場者たち



▲ボーイスカウトによる緑の募金運動



▶田村町長をはじめ関係者らによるサラサモクレンの記念植樹



▲練習の成果を発揮しようと真剣な表情で実技に挑戦する選手

住 第44回 交通安全子供自転車牧之原地区大会 吉小が5連覇を達成、県大会出場へ

県交通安全協会牧之原地区支部は5月17日、交通安全子供自転車牧之原地区大会を牧之原市相良B&G海洋センターで開催しました。大会には牧之原警察署管内の小学校から6チーム30人の児童が出場。住吉小は確実に競技をこなし、団体の部で優勝を決め、5連覇を果たして県大会への切符を手に入れました。

結果は次の通り。(敬称略)【団体】優勝▷住吉小Aチーム・準優勝▷住吉小Bチーム【個人】優勝▷たむらひろ田村比呂・準優勝▷さとうひろみ佐藤秀海・3位▷きのしたゆみ木下侑美佳・4位▷たがわりょう田川稜・5位▷ますだはると増田晴斗・6位▷ますだあい増田愛（全て住吉小）

太陽の下で自然の恵み楽しむ 片岡きらめき塾「じゃがいも掘りと泥んこ遊び」

片岡区地域教育推進協議会・片岡きらめき塾（大石基夫代表）は5月25日、「じゃがいも掘りと泥んこ遊び」を町立図書館近くの畑で催しました。参加した親子連れなど約100人は、今年初めに植え付けして育てたジャガイモを収穫した後、水を張った近くの田んぼでボール遊びやビーチフラッグを楽しみました。参加した高橋成実さん（中央小4年）は「汚れたけど泥が気持ち良かった」と笑顔。最後に地域ボランティアの人たちがゆでてくれた掘りたてのジャガイモが振る舞われ、参加者らはあつあつのジャガイモをおいしそうに頬張っていました。



▲シャベルを使って初めてのジャガイモ掘りに挑戦する姉妹



▲優しく声を掛けながら、児童のランドセルにお守りを結ぶシルバー人材センター会員

子どもたちの安全を願って

町シルバー人材センター（大石茂理事長）は5月17日、自彊小学校の新1年生71人に手作りのお守りを贈りました。大石理事長をはじめ11人の会員たちが自彊小学校を訪れ「皆さんが通学する時、交通事故に遭わないように真心を込めて作りました。車に気を付けてね」と優しく声を掛けながら、児童たちの背負った真新しいランドセルにお守りを結びました。このお守りは、シジミの殻に古布を貼り、頭や手足、鈴を付けたかわいい亀の形。子どもたちの安全を願って、同センター会員たちが一つ一つ丁寧に作ったお守りです。

世代を超えて笑顔で文化交流

第17回川尻区文化祭・芸能発表会（同自治会主催）が5月18日・19日の両日、川尻会館で開かれ、訪れた約1000人の来場者が文化芸術に親しみました。文化祭では、地元住民から寄せられた書や絵画、写真、手芸、寄せ植えなど384点の作品が会場いっぱいに展示され、芸能発表会では大正琴や民舞、ダンスなど約200人が日頃の成果を披露。

吉永修躬自治会長は「子どもからお年寄りまで、みんなが楽しめる区民のコミュニティの場を提供できてうれしい。地域のつながりを大切にし、これからも続けていきたい」と話していました。



▲住民自慢の作品がずらりと並ぶ会館内では、来場者が色鮮やかなさつきにうっとり



▲総合特区推進本部の看板を掲げる本部長の須永副町長（左）と田村町長（右）

津波防災まちづくりのさらなる推進に

町は、県が主導し2月15日に内閣府から指定を受けた「ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区」（内陸のフロンティアを拓く取組）に参画。この取組の計画的、効果的な推進を図るために5月10日、庁舎内に「吉田町内陸のフロンティアを拓く総合特区推進本部」を設置し、同日町民ホールで第1回推進本部会議を開きました。田村町長は「『内陸のフロンティアを拓く取組』は、本町の津波防災まちづくりの促進につながると判断し積極的に参画することにした。物資供給拠点確保と企業活動維持支援事業の推進に努めたい」とあいさつしました。

朝の清掃にすがすがしい汗

町内4自治会主催による町内一斉河川清掃が5月12日、町内各地で行われました。天候に恵まれた当日は、早朝から鎌やスコップなどを手に、約6700人の町民が参加。隣組ごと割り当てられた河川や排水路、道路側溝内の清掃に1時間ほど汗を流しました。

作業を終えた参加者たちは、泥や雑草がきれいに取り除かれた河川などを眺めながら「隣近所で顔を合わせ、力を合わせて何かをやることはいいこと。普段顔を合わせる機会の少ない若い人との交流もできるし、こういう活動はぜひ続けていきたい」と話していました。



▲河川の底にたまった泥などをかき出す参加者たち（大幡中組地区）

たより

熱中症は予防が大切！

熱中症は、例年梅雨入り前の5月頃から発生し、梅雨明けの7月下旬から8月上旬に多発する傾向があります。熱中症は、適切な予防法を知っていれば、防ぐことができる病気です。そこで、今回は、熱中症の予防法を中心に紹介します。

熱中症とは

室温や気温が高い中で、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなることで、さまざまな症状を起こす病気です。

湿度が高い、風が弱い、日差しが強い時などに発生しやすくなります。

また、梅雨の合間に突然気温が上昇したり、梅雨明けの蒸し暑い日など、身体が暑さに慣れていない時に起こりやすくなります。

日常生活における注意

乳幼児は体温調節機能が未熟なことから、乳幼児の熱中症は、屋内、屋外を問わず多く発生しています。

- (軽度) めまい、たちくらみ、筋肉のこむら返り、汗が拭いても拭いても出てくる
- (中度) 頭痛、吐き気、嘔吐、体がだるい
- (重度) 意識がない、けいれん、呼びかけへの反応がちぐはぐ、まっすぐ歩けない、高い体温

熱中症の起こりやすい条件

熱中症は、気温が高い、

①暑さを避けよう。

湿度が高い、風が弱い、日差しが強い時などに発生しやすくなります。

②服装を工夫しよう。

屋内では、室温28℃を越えないように、エアコンや扇風機を効果的に使いましょう。24℃を下回ると外気温との温度差が大きくなり、体の負担になることがあります。また、すだれやカーテンなどで日差しを遮り、風通しを良くするように心掛けましょう。

③こまめに水分を補給しよう。

外出時は、日傘や帽子を使用したり、日陰を選んで歩きましょう。11時〜15時ごろの外出は特に注意しましょう。乳幼児は身長が低いことやベビーカーに座っていることで、地面からの照り返し熱の影響を強く受けるので注意が必要です。

④暑さに備えた体づくりをしよう。

暑い日が続くと、次第に体が暑さに慣れ、暑さに強くなります。この慣れは、体を動かし、汗をかく機会を増やすことによっても獲得できます。

⑤日頃の自分の健康状態を知っておこう

熱中症の発生には、個々の体調が影響します。心臓や腎臓に病気がある人、高血圧などの薬を飲んでいてる人などは、脱水状態を生じやすくなるので注意が必要です。また、風邪や下痢など、日々の体調の変化でも熱中症になりやすいため注意しましょう。

⑥熱中症予防を呼びかけ合おう

自分で熱中症予防を心掛けるとともに、お互い積極的に涼しくする配慮や水分を摂ることなどの声掛けをしましょう。

問い合わせ

健康づくり課

(保健センター)

☎32-7000

**案内** 下水道排水設備工事責任技術者の試験を実施

受験資格 満20歳以上で学歴に応じた実務経験を有する者

試験日 10月16日(水)

試験会場 静岡商工会議所(静岡市)

手数料 4,000円

申込期間 7月16日(火)～7月26日(金)

願書配布 7月1日(月)から下水道課(吉田浄化センター内)にて配付します。

※受験に関する講習会(任意)を開催します。詳しくは下水道課までお問い合わせください。

問合先 下水道課下水道部門
☎33-1100
県下水道協会
☎054-355-2500

案内 手話サークルあゆみの会「夏休み手話講座」を開催

開催日 7月26日(金)・8月2日9日・23日・30日(金)(全5回)

※7月26日は聴覚障害のある人の講演を予定しています。

時間 19:00～20:45

会場 はあとふる2階
ボランティアビューロー

参加費 無料

申込先 町社会福祉協議会
☎34-1800

問合先 ☎・FAX33-1687(松木)

募集 町民スポーツ祭に参加しませんか?

【野球】 8月11日(日)～9月1日(日)
問合先 ☎32-1396(八木)

【卓球】 8月25日(日)
問合先 榊アルミックス
☎32-8188(山脇)

【柔道】 8月24日(土)
問合先 ☎090-3307-3966(大石)

【剣道】 8月25日(日)
問合先 ☎32-3303(生田)

【弓道】 8月25日(日)
問合先 ☎080-5114-8113(近藤)

案内 富士山「夏期マイカー規制」実施のお知らせ

規制期間中はマイカーの通行ができません。有料の乗換駐車場(駐車料金1,000円/台)を利用し、有料シャトルバス・タクシーにお乗り換えください。

規制区間 富士宮口(富士山スカイライン登山区間)

実施日時 7月12日(金)～9月1日(日)の連続52日間

規制区間 須走口(ふじあざみライン)

実施日時 7月12日(金)～15日(月)19日(金)～21日(日)26日(金)～28日(日)8月2日(金)～25日(日)8月30日(金)～9月1日(日)

※規制時間は各期間共に開始日17:00から終了日17:00まで

問合先 県道路企画課
☎054-221-3359

案内 ～1人で悩まず相談を～「子どもの人権110番」

「いじめ」や体罰、不登校や虐待などに困っていたら、お電話ください。

☎0120-007-110

強化週間 6月24日(月)～30日(日)

時間 8:30～19:00
土・日は10:00～17:00

問合先 静岡地方法務局
人権擁護課
☎054-254-3555

案内 ひきこもり家族の会「ひまわり会」を開催

開催日 1回目6月20日(木)
2回目8月15日(木)
3回目8月22日(木)
4回目10月17日(木)
5回目12月19日(木)
6回目H26年2月20日(木)

※時間はいずれも13:30～15:30

場所 藤枝総合庁舎 別館2階第3会議室(藤枝市)

内容 ひきこもり家族の対応について・メンター(ひきこもり家族)の体験談と意見交換など。

参加費 無料

問合先 中部健康福祉センター福祉こども課
☎054-644-9281

案内 富士山静岡空港にマルチパフォーマー

コミカルキャラクター「ゆへた」によるジャグリングなど。

開催日 7月21日(日)

場所 富士山静岡空港ターミナルビル3階「展望ホール」

※時間については、弊社ホームページをご覧ください。

問合先 富士山静岡空港営業企画グループ
☎29-2000

問合先: 町体育協会
☎32-3121(中央公民館内)

【空手道】 7月28日(日)
問合先 ☎080-5100-4785(村越)

【バスケットボール】 未定
問合先 菊地工業株
☎32-3223(村田)

【なぎなた】 8月18日(日)
問合先 ☎32-3689(不知)

【グラウンド・ゴルフ】 9月22日(日)(予備日)9月23日(日)
問合先 ☎32-4837(福世)

【サッカー】 10月27日(日)
問合先 ☎32-9071(久米)

募集 町営住宅入居者・入居の待機者を募集します

住宅概要 松下団地
昭和54年度建設1戸

所在地 住吉37

間取り 3DK(6・6・4.5)

家賃 15,200円～29,800円
(平成25年度)
※収入などに応じて決まります。

対象 次の条件をすべて満たしている人

- ・住宅に困っている人
- ・同居する親族のいる人
- ・収入が基準以下の人
- ・市町村税を滞納していない人
- ・町内在住または在勤の人(6か月以上)
- ・確実な連帯保証人のある人
- ・暴力団員でない人

応募期間 6月17日(月)～28日(金)
※応募者多数の場合、抽選会を行います。

応募・問合せ先 都市建設課
土木管理部門
☎33-2124

募集 調査票の配布回収など登録統計調査員を募集

内容 町内で行う各種統計調査に従事し、調査票の配布、回収、審査などを行う業務です。

報酬 1回の調査で3～4万円程度(調査内容や件数により異なります)

身分 非常勤特別職の公務員

応募資格 町内に在住する20歳以上の人で原付自転車、自動車を運転できる人

申込方法 企画課に備え付けの申請用紙に必要事項を記入の上、提出してください。申請用紙は町ホームページからもダウンロードできます。

問合せ先 企画課 企画調整部門
☎33-2135

募集 湯日川をきれいにしませんか？参加者を募集

日時 6月30日(日)8:00～10:00
雨天：7月7日(日)

集合場所 J Aハイナン
神戸支店 南側駐車場

活動内容 ごみ拾い

持ち物 軍手

問合せ先 湯日川をきれいにする会
☎32-7970 (三倉)

募集 町ソフトランニング教室の受講生を募集

既に教室はスタートしていますが、申込みは随時受け付けています。

開催日時 毎月2回
18:30～20:00

場所 吉田中学校グラウンド

参加資格 町内在住・在勤・在学者
※子どもは小学生以上

受講料 教室1回あたり100円
※お問い合わせいただければその時点での受講料がわかります。

保険料 高校生以上1,850円
(任意) 中学生以下800円

申込先 総合体育館☎32-5555

問合せ先 教育委員会事務局
☎33-2152

募集 初心者スポーツ教室受講生を募集します

既に教室はスタートしていますが、申込みは随時受け付けています。

開催日 毎週1回・計24回予定

種目 (水曜日)ソフトバレーボール・ファミリーバドミントン・フットサル
(木曜日)インディアカ
(金曜日)ダーツ

指導者 町スポーツ推進委員

参加資格 町内在住・在勤・在学者
※子どもは小学生以上

受講料 教室1回あたり100円

保険料 高校生以上1,850円
(任意) 中学生以下800円

申込先 総合体育館☎32-5555

問合せ先 教育委員会事務局
☎33-2152

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

7月の講座

開催日	講座名
6日(土) 7日(日)	割りばしグライダーを作るとぼそう
20日(土) 21日(日)	君の目と脳はだまされていませんか？

時間 13:30～15:00

場所 ちいさな理科館

対象 小学生以上

参加費 100円

申込方法 ①希望講座②学校名③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話でお知らせください。

受付時間 10:00～12:00
13:00～17:00
(木・金・祝日除く)

問合せ先 ちいさな理科館
☎34-5533

募集 生涯学習教室(後期)の講師を募集します

生涯学習は、参加者が興味を持って取り組める機会を提供する教室です。意欲と資質のある20歳以上の人であれば特別な資格は必要ありません。幅広い分野で募集します。

講座内容 知識や趣味、習い事などの講座

期間 11月～平成26年3月

実施回数 10回

募集期限 7月19日(金)

問合せ先 中央公民館
☎32-3121

案内 ちどり幼稚園で遊ぼう「ちどりっこフェスタ」

開催日 6月29日(土)※雨天決行

時間 9:00～12:00

内容 幼稚園体験コーナー、流しそうめんなど

対象 未就園児ほかどなたでも

問合せ先 学校法人川尻学園
ちどり幼稚園
☎32-6140



案内

体を動かして健康づくりをしませんか？

	ダンス練習会		ハッスル体操
	初心者コース	一般コース	
会場	吉田中体育館 第2アリーナ	川尻会館	自彊小体育館
時間	19:30~21:00	10:00~11:30	19:30~21:00
6月	17・24日(月)	24日(月)	18日(火)
7月	1・8・22日(月)	8・22日(月)	2・16日(火)

持ち物
室内シューズ
(運動のできる服装)

問合先
健康づくり課
☎32-7000

案内

安全施設の点検と調査を実施しています

町では、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、防犯灯やカーブミラー、防火水槽の点検・調査を実施しています。

期間 5月20日(月)~10月31日(木) (土、日および祝日は行いません)

時間 8:30~17:00

※調査員は、身分証明書を携帯し、緑色の防犯ベストを着用しています。

問合先 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131

地域安全部門 ☎33-2134

5月生まれの米寿者を紹介

おめでとぅーがきます	※生年月日順(敬称略)	大幡 良知 きく	神戸 亀山 ふさ	住吉 大石 福枝	神戸 半田 郁哉	住吉 石田 幸子	川尻 畑田 静江	大幡 良知 幸郎	片岡 宮本 たか	片岡 藤田 いし	住吉 松浦 いつ代	住吉 田村喜美 え
------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------

募集

思い出に残る素敵な成人式にしませんか

平成26年成人式実行委員を募集

人生の大きな節目となる成人式。自らの手で企画・運営してみませんか。皆さんの希望を取り入れた手づくりの温かい成人式にしたいと考えています。

対象者 平成5年4月2日から平成6年4月1日生まれで吉田町成人式に出席する人

募集人数 7人程度

募集期間 6月10日(月)~7月12日(金)
※実行委員会は3~4回を予定。

問合先 教育委員会事務局

☎33-2152

募集

放送大学(通信制)10月生を募集します

放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

申込期限 8月31日(土)

問合先 放送大学静岡学習センター

☎055-989-1253

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者家族相談	すくすく広場
毎週 火・水・金曜日 8:30~12:00, 13:00~16:30 場所 役場5階教育相談室 ※相談のある人はご予約ください 問合先 教育委員会事務局 ☎33-2151	7月2日(火) 10:00~12:00 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) 受付 随時 ※要予約 問合先 相談員 芝 ☎32-3065 あつまりーナ ☎34-2000	7月17日(水) 13:30~15:30 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) ※相談のある人はご予約ください 問合先 相談員 曾根 ☎32-1779 あつまりーナ ☎34-2000	7月9日(火) 10:00~11:30 場所 さくら保育園(住吉) 内容 保育園で遊ぼう 持ち物 お茶・タオルなど 対象者 就園前の親子・自由参加 問合先 中央児童館 ☎32-3401
心配ごと相談	電話相談(苦情等)窓口	無料法律相談	日曜開庁実施日
7月10日(水)・24日(水) 時間 13:30~16:00 ※受付は15:30まで 場所 健康福祉センター はあとふる1階相談室 問合先 社会福祉協議会 ☎34-1800	行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。 受付時間 9:00~15:45 (土・日・祝日を除く) ☎33-3117(直通)	7月19日(金) 13:30~15:30 場所 役場2階会議室 相談時間 1人20分間 ※相談のある人はご予約ください 問合先 総務課 ☎33-2131	7月14日(日)・28日(日) 開庁時間 8:15~12:00 13:00~17:00 ※7月7日(日)はシステム更新のため、21日(日)は参議院選挙(予定)のため実施しません。 問合先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	消費生活相談	一般廃棄物最終処分場(エボ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
7月7日(日)・14日(日)・28日(日) 時間 10:00~12:00 場所 中央公民館1階1T講習室 法律・耐震補強など※要予約 問合先 都市建設課 ☎33-2161	消費生活アドバイザーによる相談は毎週月・木曜日 時間 9:00~16:00 上記以外でも随時受付 ※事前にご連絡ください 問合先 産業課 ☎33-2122	7月7日(日)・14日(日) 21日(日)・28日(日) 搬入時間 13:00~15:30 問合先 町民課 ☎33-2102	7月6日(土)・14日(日) 20日(土)・28日(日) 土曜日 8:30~12:00 日曜日 8:30~12:00 13:00~15:00 問合先 清掃センター ☎24-0530

入札結果

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

平成25年4月25日執行
指名競争入札

◆富士見幹線測量設計業務委託
指名 8社
落札業者 服部エンジニア(株)
予定価格 17,010,000円
落札価格 15,708,000円
落札率 92.35%

◆西の坪大浜1号線測量設計業務委託
指名 5社
落札業者 服部エンジニア(株)
予定価格 4,252,500円
落札価格 3,780,000円
落札率 88.89%

◆中瀬北原1号線測量設計業務委託
指名 5社
落札業者 服部エンジニア(株)
予定価格 2,415,000円
落札価格 2,163,000円
落札率 89.57%

◆平島8号線測量設計業務委託
指名 5社
落札業者 ㈱中部総合コンサルタント
予定価格 2,383,500円
落札価格 2,100,000円
落札率 88.11%

◆東向2号線設計業務委託
指名 5社
落札業者 服部エンジニア(株)
予定価格 3,738,000円
落札価格 3,349,500円
落札率 89.61%

◆予防接種ワクチン購入(三種混合)
指名 5社
落札業者 (株)はいやく
予定価格 1,575円
落札価格 1,291円
落札率 81.97%

◆予防接種ワクチン購入(不活化ポリオ)
指名 5社
落札業者 中北薬品(株)焼津支店
予定価格 5,722円
落札価格 5,722円
落札率 100.00%

◆予防接種ワクチン購入(四種混合)
指名 5社
落札業者 (有)サカモト
予定価格 6,930円
落札価格 6,825円
落札率 98.48%

◆予防接種ワクチン購入(日本脳炎)
指名 5社
落札業者 (有)サカモト
予定価格 3,412円
落札価格 2,913円
落札率 85.38%

◆予防接種ワクチン購入(BCG)
指名 5社
落札業者 中北薬品(株)焼津支店
予定価格 3,150円

落札価格 3,118円
落札率 98.98%

◆松くい虫防除業務委託
指名 6社
落札業者 (株)東海フォレスト
予定価格 3,055,500円
落札価格 2,730,000円
落札率 89.35%

◆量水器修繕事業(乾式直読式量水器13mm)
指名 6社
落札業者 (株)ニッコク名古屋支店
予定価格 3,097円
落札価格 1,449円
落札率 46.79%

◆量水器修繕事業(乾式直読式量水器20mm)
指名 6社
落札業者 (株)村松商店静岡支店
予定価格 3,885円
落札価格 1,858円
落札率 47.82%

◆量水器修繕事業(乾式直読式量水器25mm)
指名 6社
落札業者 (株)ニッコク名古屋支店
予定価格 4,095円
落札価格 2,436円
落札率 59.49%

◆量水器修繕事業(乾式直読式量水器30mm)
指名 6社
落札業者 アズビル金門(株)中部支店
予定価格 9,376円
落札価格 7,560円
落札率 80.63%

◆量水器修繕事業(電子量水器遠隔式40mm)
指名 6社
落札業者 アズビル金門(株)中部支店
予定価格 48,615円
落札価格 23,100円
落札率 47.52%

◆量水器修繕事業(電子量水器遠隔式50mm)
指名 6社
落札業者 アズビル金門(株)中部支店
予定価格 92,925円
落札価格 48,300円
落札率 51.98%

◆量水器修繕事業(電子量水器遠隔式75mm)
指名 6社
落札業者 アズビル金門(株)中部支店
予定価格 103,950円
落札価格 57,750円
落札率 55.56%

◆量水器修繕事業(電子量水器遠隔式100mm)
指名 6社
落札業者 アズビル金門(株)中部支店
予定価格 120,120円
落札価格 68,250円
落札率 56.82%

◆吉田町消防団小型動力消防ポンプ配備
指名 5社
落札業者 (有)協和消防機商会
予定価格 1,890,000円
落札価格 1,501,500円

落札率 79.44%

◆吉田町環境調査分析業務委託
指名 4社
落札業者 (株)静環検査センター
予定価格 6,111,000円
落札価格 3,454,500円
落札率 56.53%

平成25年5月15日執行
制限付き一般競争入札

◆津波避難タワー設置工事(B工区)
入札参加 13社
落札業者 角丸建設(株)
予定価格 294,000,000円
落札価格 283,500,000円
落札率 96.43%

◆津波避難タワー設置工事(F工区)
入札参加 13社
落札業者 (株)グロージオ
予定価格 260,400,000円
落札価格 254,100,000円
落札率 97.58%

平成25年5月22日執行
指名競争入札

◆北区防災公園測量設計業務委託
指名 8社
落札業者 (株)フジヤマ
予定価格 12,285,000円
落札価格 11,025,000円
落札率 89.74%

◆準用河川大窪川改修事業計画策定業務委託
指名 7社
落札業者 服部エンジニア(株)
予定価格 4,998,000円
落札価格 4,431,000円
落札率 88.66%

◆中臨港4号線外3路線配水管布設及び布設替工事測量設計業務委託
指名 6社
落札業者 (株)大場上下水道設計
予定価格 9,187,500円
落札価格 8,610,000円
落札率 93.71%

平成25年5月27日執行
制限付き一般競争入札

◆吉田漁港航路護岸改修工事
入札参加 5社
落札業者 (株)古川組静岡支店
予定価格 49,665,000円
落札価格 47,040,000円
落札率 94.71%

◆吉田漁港河川護岸改良工事
入札参加 5社
落札業者 大石建設(株)
予定価格 23,835,000円
落札価格 22,365,000円

落札率 93.83%

◆津波避難タワー設置工事(A工区)
入札参加 9社
落札業者 (株)橋本組
予定価格 373,800,000円
落札価格 362,250,000円
落札率 96.91%

◆津波避難タワー設置工事(E工区)
入札参加 10社
落札業者 静和工業(株)西部営業所
予定価格 501,900,000円
落札価格 472,500,000円
落札率 94.14%

◆津波避難タワー設置工事(H工区)
入札参加 10社
落札業者 平井工業(株)
予定価格 355,950,000円
落札価格 341,250,000円
落札率 95.87%

◆津波避難タワー設置工事(J工区)
入札参加 12社
落札業者 木内建設(株)
予定価格 382,200,000円
落札価格 367,500,000円
落札率 96.15%

◆吉田町立すみれ保育園建設工事(本体工事)
入札参加 6社
落札業者 角丸建設(株)
予定価格 964,950,000円
落札価格 887,250,000円
落札率 91.95%

平成25年5月28日執行
抽選型指名競争入札

◆公共下水道住吉1号汚水幹線工事(第6工区)
入札参加 10社
落札業者 八木産業(株)
予定価格 21,630,000円
落札価格 17,335,500円
落札率 80.15%

◆公共下水道住吉1号汚水幹線工事(第5工区)
入札参加 10社
落札業者 (株)大場組
予定価格 20,685,000円
落札価格 16,579,500円
落札率 80.15%

◆榛南幹線改良工事(排水路)
入札参加 10社
落札業者 (株)廣川組
予定価格 19,950,000円
落札価格 16,243,500円
落札率 81.42%

◆榛南幹線配水管布設工事(第2工区)
入札参加 10社
落札業者 さくら設備工業(株)吉田支店
予定価格 7,654,500円
落札価格 6,478,500円
落札率 84.64%

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)でご覧いただけます。

問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	7月19日(金)	9:30~11:00
1歳児健康相談	平成24年7月生	7月12日(金)	9:30~10:30
1歳6カ月児健診	平成23年12月生	7月12日(金)	13:00~14:00
3歳児健診	平成22年6月生	7月10日(水)	13:00~14:00
2歳児歯科相談	平成23年7月生	7月9日(火)	9:30~10:30
2歳6カ月児歯科相談	平成23年1月生	7月9日(火)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成22年1月生	7月9日(火)	14:30~15:30
パパ・ママ教室 I	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
7月18日(木) 9:30~11:30 妊産婦の栄養・妊娠中からの歯の健康・妊娠中の日常生活	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
はじめての絵本教室	町民健康相談		
7月2日(火) ①10:00~②10:40~ 対象:生後5カ月から誕生日前日までのお子さんと保護者 ※対象者には案内を送付します。 絵本を1冊プレゼント	7月1日(月)9:30~11:00 運動不足の人、たばこをやめたい人、体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。 お気軽にお越しください。		

7月の休診日当番医

- 7日(日) 加藤内科医院
☎32-0701
- 14日(日) 三輪クリニック
☎32-7300
- 15日(月) こどもクリニック
おおかわ小児科
☎32-6789
- 21日(日) 伊東クリニック
☎29-0361
- 28日(日) 田崎クリニック
☎32-8585
- 診療時間 9:00~17:00
(変更することがあります)
※受診する場合は、当番医に電話してから受診してください。
- 問い合わせ 健康づくり課
(保健センター)
☎32-7000

【総合体育館】7月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
6(土) 7(日) 13(土) 14(日)	志太・榛原支部中学校総合体育大会 バレーボールの部	8:00~17:00	志太榛原地区中学校体育連盟 ☎32-0200 (大塚)
20(土)	県身障フライングディスク団体 戦中部ブロック予選会	9:00~14:00	静岡県身体障害者福祉会 ☎32-5522 (岸端)
24(水)	町さわやかクラブ輪投げ大会	10:00~13:00	吉田町社会福祉協議会 ☎34-1800
26(金) 27(土) 28(日)	静岡県中学校総合体育大会 バレーボールの部	8:00~17:00	志太榛原地区中学校体育連盟 ☎32-0200 (大塚)

【学習ホール】7月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
4(木)	町さわやかクラブカラオケ祭り	9:00~	吉田町社会福祉協議会 ☎34-1800
28(日)	浜ちどり会カラオケ発表会	9:30~16:00	☎28-0113 (小原)



次回の楽市
7月7日
9:00~13:00
能満寺山公園駐車場

新鮮な野菜や地場製品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報

申し込み・問い合わせはNPO法人
しずかちゃん事務局まで☎33-1420

7月の園芸ミニ講座

園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。

日時 7月13日(土)9:00~

内容 夏花壇手入れ、切り戻し

日時 7月27日(土)9:00~

内容 アジサイの花後の剪定

※どちらも雨天の場合は翌日

会場 吉田公園内

参加料 無料(事前の申込不要)

持ち物 軍手・移植ごて

※8月の予定を7月27日に実施



6月の水道料金 ※納期限内にお支払いください

使用年月 平成25年4月~5月 水道料金の納付は、便利な口座振替をぜひご利用ください。

納期限 6月28日(金)

問い合わせ 水道課 業務部門 ☎33-2127

6月27日は
女性雑誌の日です



▲雑誌コーナーの様子

1693年（日本では江戸時代、元禄6年）6月27日、ロンドンで世界初の女性向け週刊誌『ザ・レディス・マーカーリ』が創刊されました。この雑誌は、愛や結婚などについて質問を受け付ける女性向け悩み相談雑誌でした。元は新聞だったものを、反響がよい部分だけ集めて雑誌として刊行したことが始まりといわれています。

図書館にはファッション誌やスポーツ誌、趣味や経済に関する雑誌、書店では見ることの無い図書館に関する雑誌など、計107タイトルの雑誌を取り揃えています。ぜひご利用ください。

新刊紹介

一般書
『やさしく作れる本格和菓子』
清真知子作 / 世界文化社



この本では、自宅で作れて茶席にも出せる和菓子の、作り方や必要な道具、食べる作法などをわかりやすく写真つきで紹介しています。

児童書

『100円からできる国際協力 6 災害から守る』
くさばよしみ 作 / 汐文社

100円からできる国際協力シリーズ第6巻 災害から守る編。東日本大震災で、日本でも苦しんでいる人が多くいます。同じように災害で苦しんでいる人が世界にも多くいます。ほんの少しでも、皆さんにできる国際協力を考えてみませんか？

6月 図書館休館日のお知らせ 7月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	1	2	3	4	5	6	
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
30													

開館時間10:00~18:30
●のついた日が休館日になります。

7月の映画会のお知らせ
日 時 7月7日(日)14:30~
場 所 図書館1階視聴覚ホール
上映作品 『おしん 総集編②』
(上映時間177分)
テレビ史上最高の視聴率を記録した連続テレビ小説の総集編を先月に引き続き上映。7月は、後半の試練編から自立編までをお楽しみください。おしんの一代記が完結します！

FM島田(76.5MHz)
「昼ドキ!聴かにはや」
RADIOで毎月第1木曜15時15分ごろに「吉田町立図書館のお知らせ」を放送中。

催し物のご案内

- ◎交流ストリート
(1階交流ストリート、階段下展示スペース)
歯と口の健康週間の一環として「図画・ポスター」の展示
6月3日(月)~17日(月)
- ◎2階おはなし室
おはなし会
(0~2歳向け)
6月19日(水) 11:00~
7月3日(水) 11:00~
(3歳~小学生向け)
6月15日(土) 14:30~
7月6日(土) 14:30~
- ◎リサイクル雑誌の配布
日 時 6月19日(水)
18:00~18:30
場 所 一般図書フロアカウンター前
配布雑誌 2012年5月号
対 象 町内在住の人
※1人5冊まで。名前と住所を記入していただきます。



甘夏のヨーグルトあえ

給食では、甘夏みかんの缶詰を使っていますが、家にある夏みかんや甘夏を利用して作ってみてはいかがでしょうか？
温州みかんとは一味違った味わいです。

●材料（4人分）

- 甘夏みかん缶詰…………… 240㍓
- プレーンヨーグルト…………… 120㍓
- 砂糖…………… 小さじ2/3

●作り方

- ①甘夏みかん缶詰の汁を切り、大きいものは半分くらいにする。
 - ②ヨーグルトと砂糖をボールに入れてよく混ぜ、①の甘夏みかんを加えてあえる。
- ＊生の甘夏や夏みかんの場合は、皮をむいて砂糖やはちみつをまぶしてシロップ漬けにしたものを使ってください。

子ども医療費受給者証更新のお知らせ

平成25年10月1日から使用する「子ども医療費受給者証」を交付しますので、申請書を提出してください。

対象者

平成10年4月2日以降に出生した子の保護者

提出日

- 7月6日(出)・7日(日) 8:30~12:00・13:00~16:30
- 7月8日(月)~12日(金) 8:15~17:00

提出場所 保健センター

持ち物

- ①子ども医療費受給者証交付申請書
- ②お子様の健康保険証のコピー(申請書の裏に貼付)
- ③認め印 (スタンプ式の印鑑は不可)
- ④平成25年1月2日以降吉田町に転入した人のみ「平成25年度所得証明書」

問合せ 健康づくり課 ☎32-7000

店報 たんか — 水無月

上州へ嫁ぎし義姉は逝きたも
う里への思いか風独き朝
朝日にほのかに春の気配して
降り立つ庭の白梅に会う
ゆるびては薄氷をみる移ろひに
梅花ちらほら匂ふぞうれしき
島の隅春に一鉄入れるとき夫の
記念の指輪の出でく
三本目の前歯抜けしと受話器
よりこゑころがり来、愛菜は八歳
日脚伸びほのぼの厨明るくて
今宵の献立春菜ゆたけし
真夜に来て雌猫を呼ぶ声高に必
死の恋猫涙ぐましき
凍空に仰ぎみる富士凜として
わが静岡のふるさとじまん
操業を終えて進路を北に取り
酒酌み交わす至福のひと夜
初午の懐はたく境内に桜のつ
ぼみそつと春待つ

武田 波津
谷内 幸子
高橋 房枝
鴨川 友江
福世 美江
田中 律子
益田トミエ
大村はな代

橋田 弘恵
松浦太一朗

あなたの税金が町をつくります

6月の納税

町 県 民 税 第1期

7月1日月までに納めてください

納税は口座振替が便利です

問合せ 税務課
収納管理部門
☎33-2109

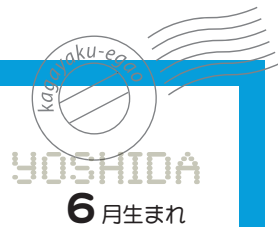
＊5月1日〜31日までにご家族の承諾を得た人のみ掲載しています。

北 区	小 塩	政 司	本 人	五 條	康 雄	本 人	片 岡	山 梨	清 一	本 人	川 尻	増 田	金 一	時 一	住 吉	岸 端	福 一	本 人
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

ご逝去お悔やみ申し上げます
地区氏名世帯主

平成25年5月31日現在
住民基本台帳人口30,151人
(前月比-60人)
男 15,037人 女 15,114人
※内外国人 人口 931人
男 451人 女 480人
世帯数10,443戸(前月比-25戸)
組 数 547組(前月比+3組)
出生 16 死亡 19
転入 57 転出 103

人の動き



かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



ほり え と わ
堀江翔和くん
(3歳・住吉)

にいに大好きなとわ。父と母は幸せです。いつまでも仲良く3兄弟でいてね。



やま ざき ふう か
山崎楓夏ちゃん
(2歳・神戸)

やんちゃは、ほどほどにね♡後片付けが大変なの！このままスクスク元気に育ってネ。



わら しな かん た
藁科寛太くん
(3歳・神戸)

かんちゃんお誕生日おめでとう☆にいに、ねえねと仲良く元気に大きくなってね。



きし ばた ゆう な
岸端優波ちゃん
(1歳・住吉)

ユウナが笑うとみんなハッピー♪これからもいっぱい笑顔で元気に大きくなあれ☆



や じま らい と
矢嶋莉士くん
(3歳・神戸)

トミカ大好き莉ちゃん♡その笑顔にいつも癒されるよ♡元気いっぱい大きくなあれ！



は せ がわ た み
長谷川多見ちゃん
(3歳・片岡)

出来る事が増えるたびに、キラキラしている多見♡大好きよ♡♡3歳おめでとう！！

**お子さんの
かがやく笑顔募集！**
7月号の対象者

▶町内在住で7月に1歳～3歳(平成22・23・24年の各7月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は、当選した人の方にこちらから詳細な書類を郵送します。
応募期限 6月20日(休) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131 (電話にて応募受付)

Editor's note ●

編集後記

取材でお邪魔した喜久司さん家。縁側に座り、たくさんの昔話を聞かせてくれました。昔のことは、やっぱり昔の人に聞かないと。その当時の情景は、本やテレビからではなくその時を生きてきた人から感じるものだと思います。「子どもの頃が一番ええつけなあ」という喜久司さんの顔が忘れられません▼私が小学生のときは、ちようど「ファミコン」がやはり始めた頃でした。うちにはそれがなかった。うちは遊びというと、シロツメグサで冠を編んだり数珠の実に糸を通してネックレスにしたり、さざ舟を川に流して競争したり、道ばたでよく遊んでいました▼今は、ほとんどの子どもが携帯ゲーム機を持っていて、数台持っている子も結構いるとか。ゲームもやってみたらはまってしまふんだらうなあ▼凧づくりコンテストのページで使った折り紙のメダルは、友だちの息子が折ってくれたもの。折り紙は、今も変わらずに残る昔の遊びの一つです。昔を思い出しながら、私もまた挑戦してみようと思います。総務課 秘書広報部門 中村伊里